

令和5年度(令和4年度実施事業分)主要事業評価シート						No.	23-4	
PDCA	主要事業名	生見高根線道路改良事業	部課名	建設部土木課	担当 内線	浅川、関 436		
P 総合計画との関係性と予算根拠	総合計画： 4 - 1 - 2 単位施策： 交通安全 全体事業期間： 令和 2 年度 ～ 4 年度 全体事業費等： 372,596 千円 会計 一般会計 歳出科目： 07.02.03.02.53						目標項目（予算計上時に作成） 予算見積書で活用	
	事業概要等	都市計画道路高根線などの幹線道路の機能を補い、のぞみが丘周辺地区からJR亀崎駅など公共施設へのアクセスの向上を図るとともに、通勤、通学の歩行者、自転車の安全を確保する。						
		事業目的： 道路交通のアクセス向上と、歩行者、自転車の安全を確保する。						
		事業内容： 道路用地の取得及び物件の移転補償、道路改良工事を実施する。						
		問題点・課題等： 道路用地の取得及び物件の移転補償において、地権者との交渉を円滑に進める必要がある。						
	予算額	主要事業とする理由						
	91,942 千円	主要な幹線道路の機能を補完して、交通アクセスの向上を図る。また、歩道を設置して、歩行者、自転車の安全を確保する。						
	財源内訳	得られる成果						
	市費	通勤、通学の歩行者、自転車の安全かつ快適な通行空間が確保されるとともに、周辺道路の渋滞緩和に繋がる。						
	72,403 千円							
	国費							
	19,539 千円							
	県費							
	0 千円							
	その他							
0 千円								
D 実績値	決算額	得られた成果						評価項目（決算時に作成） 主要施策の成果報告書で活用
	68,952 千円	のぞみが丘周辺地区からJR亀崎駅へのアクセスの向上が図られるとともに、通勤、通学の歩行者、自転車の安全かつ快適な通行空間が確保され、周辺道路の渋滞緩和に繋がった。						
		成果指標						
						令和4年度	単位	
	事業進捗率	実績値	100.0		%			
		目標値	100.0		%			
C 課題の整理	事業の評価・課題	B 工事着手前から地域住民の関心が高く、開通を望む声が多くあった中、計画通り年度末に供用開始することができた。のぞみが丘周辺の子どもたちは歩道を通行して安全に通学できるようになり、通勤者もアクセスの向上が図られた。						
A 課題解決の方向性	今後の事業の方向性	終了 令和4年度完了						
	観点別評価	必要性		有効性		効率性		
		①市の関与の妥当性		④上位施策への貢献		⑦コスト削減余地		
		②市民ニーズ		⑤成果向上の余地		⑧受益者負担適正化余地		
		③休廃止の影響		⑥類似事業の有無				